

用語

日本語：除菌洗濯洗剤 英語：Sanitizing liquid laundry detergents

【定義】

衣類等を洗濯する際に湯や水に溶かして用いることで、特定の細菌（*Staphylococcus aureus*, *Escherichia coli*）を一定数、繊維製品上から洗い出すこと（除菌）が認められた洗濯用洗剤のこと。

【説明】

洗濯洗剤は界面活性剤を主成分とし、衣類に付着した汚れを落とす（洗浄）ことを主な用途とする。洗濯洗剤には、洗浄力に合わせて、衣類に香りを付ける等の付加的な機能を持つ製品が市場に多く出回っている。また洗剤市場において「除菌」と「抗菌」は区別されており、抗菌洗濯洗剤は繊維上の細菌の増殖を抑制する能力を持ち、対して除菌洗濯洗剤は細菌を繊維上から洗い出す機能を持つ洗剤のことで、近年では後者が市場に多く出回っている。

我が国における洗濯洗剤の除菌表示に関する基準は、「洗剤・石けん公正取引協議会が定める除菌の試験方法（洗濯用合成洗剤及び石けんの除菌活性試験方法）により、公正取引委員会が公認した外部試験機関において試験を行い、一定の基準をクリアする必要がある。」と定められており、その基準とは、合否判定のための菌種を黄色ブドウ球菌、大腸菌の2菌種とし、それぞれの菌種で「除菌効果のない対照試料」に対して生菌数を1/100以下に減少させる能力としている。

洗剤・石けん公正取引協議会によって定義された「除菌」とは「物理的、化学的または生物学的作用などにより、対象物から増殖可能な細菌の数（生菌数）を有効数減少させること」であり、カビや酵母などの真菌類を含めて、全ての菌種について実証されているものではないことに留意をする必要がある。

【解説者】 飛田幸祐 所属：北九州市立大学大学院 国際環境工学研究科